



大津町 議会だより

第47号

Ozu

平成21年
1月15日

ガイドライン
12月定例議会

定例会	2
委員会レポート	3
陳情・請願・研修報告 ..	4
「町政を問う」一般質問(9人)	5～13

サザンカ

12月定例会

岩戸温泉・関連施設の運営を

指定管理会社に

アルコール工場跡地の購入契約を

可決・約13億円

12月定例会を11日から17日までの7日間の会期で開きました。

今議会は、20年度補正予算・農村レクリエーション関連施設（岩戸温泉関連施設）・学童保育の指定管理者の指定などを審議し、全議案を全員賛成、一部を多数賛成で可決しました。

一般会計補正では岩戸溪谷周辺整備事業（417万円）町道後迫前田線用地購入（2199万円）、アルコール工場跡地の建物解体と元事務所建物を子育て世代活動支援センターとして活用するための測量設計などがおもなものです。（解体費850万円・測量設計800万円）。

指定管理者の指定について農村レクリエーション

関連施設の指定管理者は公募2社のうち株南阿蘇観光高森温泉館を指定。

学童保育はNPOこどもサポート・みんなのおうちを指定することになりました。

陳情、請願の審査結果は報告書のとおりです。

一般質問は、9議員が行い、アメリカ力発の経済不況に対する景気対策の質問が多く出されました。

政府への意見書など

◎道路整備財源の確保に関する意見書Ⅱ可決

●大津中学校の敷地を民間宅地開発のために道路用地として提供することに反対する決議Ⅱ否決

財産の取得・請負契約

3議案を可決しました。

財産の取得

アルコール工場跡地と建物

取得価格

13億3435万円

契約の相手

日本アルコール産業

（株）

2号最初沈殿池機械電気設備工事

契約金額

7612万5000円

契約の相手

月島機械（株）福岡支店

●工事名

大津町防災行政無線

施設整備工事

契約金額

2億4359万99

98円

契約の相手

日本無線（株）熊本営業

所

請負契約

●工事名

大津町浄化センター



4月から指定管理者に運営を移行する岩戸温泉



子育て世代活動支援センター予定地（アルコール工場跡地）

委員会レポート

総務

文教厚生

経済・建設

一般会計補正

Q 職員の公務災害の適用範囲はどこまでか。

A 勤務中の業務に関する事故が対象だが、時間外でも上司の命令を受けての勤務は該当する。

Q 災害補償の内容はど

うなっているか。

A 公務災害は労災保険で休業4日目から日額平均の8割が支給され、最初の3日間分の6割を町財政から保障する。

Q 菊池広域連合消防の指令室建設場所が検討されているが、町の考えはどうか。

A 災害時の指揮命令を考えると、本部と指令室は同じ場所にあることが必要と考える。

Q アルコール工場跡地の建物などの解体で、今年度できないものはどうするのか。キュービクルの解体でPCBなどの汚染物質はなかったか。

A 残存建物の解体は新年度検討する。汚染物質などはなかった。



解体予定のアルコール工場跡地施設

学童保育施設の指定管理者の指定

Q 日常的に施設を利用する児童や保護者との意見交換会はされているのか。

A 法人によるアンケート調査結果では学校・保護者の連携ができています。

Q 予定する定員に増減があった場合にも委託料は変わらないか。

一般会計補正

Q ひとり親家庭の医療

A 委託料の額は国の基準により算定しており、今回は指定管理の1クラブ70人以下としている。定員を上まわった場合は補助対象クラブで対処する。

制度の対象者はどれぐらいか。

A 多い時で59名・通常月に40〜50名程度利用されている。

Q 新型インフルエンザに対する職員の対応はどうなっているのか。

A 職員対象に研修会を実施し連携が取れるようにしている。



室小の学童保育施設（右側）

大津町農村レクリエーション関連施設の指定管理者の指定について

Q 審査が行われ他社と比べ何が優れているのか。

A ①温浴を利用し中高年を対象としたパワーリハビリの充実。②回数券やポイント制度の導入。③地産地消で地元婦人会

などと協力し加工品の開発、販売ルートの開発。

④社員は、観光案内人となる為知識の向上、現地勉強会を実施する。

Q 指定管理料が総合交流ターミナルは0円となっているがただで貸すのはおかしい。利益が出た分は返すべきではないか。

A 今まで公社で行ってきたが、現状では大変難しい。全国公募で2社のみ応募。

Q 大津町振興公社の赤字はいくらか、また有利子の借入れはあるか。

A H19年度末で赤字は1750万円で借入はな

い。資本金を充てている。

Q 高森温泉館の経営状況は。

A 高森町から1600万円の管理料が支払われていてこれは利用料金に充てられている。少し赤字。



昭和園 トイレ（5ヶ所改修予定）

審議しました

あなたの
陳情・請願

採択

「道路財源の確保に関する
意見書」の議決について
(要請)

陳情者

道路整備促進期成同盟会熊本県地方協議会

会長 甲斐 利幸

継続

防災対策及び水資源保全対
策に関する陳情書

陳情者

高尾野区長 古庄 廣美

継続

馬場坂部分改良工事陳情書

陳情者

馬場区長 田端 邦人

不採択

後期高齢者医療制度の中
止・撤回を求める意見書の
提出に関する陳情書

陳情者

山下 道男

(意見書)

道路財源の確保に関する
意見書

道路は、住民生活や経
済・社会活動を支える最
も基礎的な社会資本であ
り、地域間格差の解消を
図り、安全で安心して生
活できる地域を実現する
ためには、生活道路から
高速道路までのネット
ワークの整備が重要であ
る。

道路特定財源の一般財
源化に当たっては、地方
道路整備の必要性や厳し
い財政の実態に鑑み、地
方の道路整備や維持・補
修を着実に行うための財
源確保や配分を行う制度
とし、併せて地方の裁量
や自由度が増す方向で制
度を確立すること。

また、道路整備の中期
計画の策定に当たっては、
地方の道路整備の実情に
配慮し、必要と判断され
る道路の整備を確実に盛
り込むこと。

等を内閣総理大臣をは
じめ関係機関に意見書を
提出しました。

先進地から学ぶ

経済建設常任委員会

○研修日程

10月29日～31日

○研修地

石川県羽咋市・宝達志
水町・白山市

研修目的と内容

羽咋市 空き農家・農地
情報バンク事業

空き農家と遊休農地を

セットして貸し出す情報
バンクを設置。県内外か
ら73件希望があった。

削減効果がある。

宝達志水町 バイオマス
発電事業

白山市 まちづくり交付
金事業

木くずを燃料とした発
電施設。5000世帯分、
毎時2500kW発電。原
油燃料と比較して1万1
800tの二酸化炭素の
交付金2億8000万円。



いしかわグリーンパーク(株)バイオマス発電施設

町長2期目の抱負と来年度 予算編成の重要性について

町長／今やるべきものを検討する



永田 和彦議員

町政を問う

一般質問
9 議員

無投票当選されインタビューに「厳しいときこそチャンス、今やるべき事業は基金を使ってでも実施する」と言われた。100年に1度と言われる未曾有の経済危機状況であり来年度は法人町

民税をはじめ町の収入はかなり落ち込むと考えられるとき、他は大変かも知れないが大津町は基金を多く持っているから大丈夫などと取られかねない。今求められているのは

緊急的な経済対策や、社会保障の充実や補てんと考えられる。現在できるだけの情報収集をして分析し、来年度の予算編成に有効なる施策と配分を組み入れなければならぬと強く思う。また、それを担う有能な人材を配置しなければならぬ。こういう時こそ役場は町民のよろず相談所でないければならぬ。

家入町長

住民の力をお借りしながら地方分権、住民自治を発展させるチャンスという思いの発言だ。

振興計画に基づいてまちおこし事業を推進しているが、国・県の補助事業だけではやっていけない問題もあり、将来の大津町に向かって今やるべきものはなんであるかを十分検討しながら基金の有効活用をお願いしたいと考えている。

経済対策として介護関係のサービス従業員や職員が不足している、兼業

農家における農作業の関係など、行政が若干の補助などできれば農家でつくる法人組織や事業所に対して人件費などある程度の補助もできると思う。18日に政策会議を開き、職員からのアンケートを採りながら対応を検討し、新年度予算に生かしていきたい。

教育と景気の関係について

教育長／生きる力を育んでいく

宮崎教育長

義務教育の中で子どもが教育を受ける権利と一緒に親が教育を受けさせる義務があるのと同じように、奨学金の場合でも、ただもらうというよりも、勉強したいから借りて、そして自分が社会人になったときには借りたお金を返すというような貸

奨学金制度について、経済状況をきちんと認識され今までの制度に固執しないように柔軟な対応を求めたい。その為には各家庭経済事情をきちんと把握し困っておられる家庭には手を差し伸べることが出来る体制が必

与の制度で対応しているのではなからうかと思っている。景気悪化への教育の対応については、生きる力を育み、変化の激しい先行き不透明な厳しい時代を生き抜いていく素地、それを小中学校で身につけるような取り組みを今後進めていきたい。

要であり、あらゆる面の教育環境を悪化させてはならない。景気が悪いとの理由で、子どもの将来を大人が作り上げた社会の犠牲にしないための対応をお聞きしたい。



中心市街地の様々な整備と南北道の機能と産業の発展はどう考慮されているのか、来町者に大津町だと思えるシンボルは何か考えられるのか、宿場町としてのイメージはどのように考慮されているのか伺う。

中心市街地の整備と 南北道を問う

町長／国の補助事業を活用する



新開 則明議員

家人町長

振興総合計画に基づき、まちづくり交付金事業で推進している。地域の開発もそれぞれのゾーンを計画していきたい。

中山土木部長

まちづくり交流センターを中央バス停前に考えている。南北道路も一体的に整備していく。町のシンボルは、上井手・下井手・唐芋・ツツジ・バイク等が考えられる。宿場町のイメージは塘町筋を生かし各地に点在している歴史資産を含めた回遊ゾーンを検討する。



町のシンボルとして繁栄を

町民のインフルエンザに対する過年度の予防接種への対応と現在の状況はどうなっているのか。新型インフルエンザに対する対策はどのように考慮されているのか、飼育されている鳥獣のデータとインフルエンザの予防や注意点はどのように周知されているのか。

インフルエンザ 対策を問う

町長／予防接種が必要

家人町長

日ごろの予防とインフルエンザの予防接種が大切である。

中尾健康福祉課長

平成19年度は65歳以上が3081人、3歳以上就学前までが1182人接種された。町民のインフルエンザに対する意識は向上している。今後補助内容を検討したい。新型インフルエンザに対しては国・県の動向を確認しながら町の行動計画を策定していきたい。

西本経済部長

町内では養鶏農家4戸で6万2700羽。チャボ・キジ・アヒル等234戸で2965羽となっている。



マスクをかけたバンビ（庭園用）

町有の森林原野 を問う

町長／環境保全協定を結ぶ

家人町長

町有林関連の利活用は十分検討し、瀬田裏原野は牧野組合との環境保全協定を結びすばらしい水をお願いする。

西本経済部長

森林収入は11年度は1562万円、18年度は1366万円である。高尾野森林公園が自然観察園に最適のようので利用促進を図っていきたい。



高尾野森林公園案内板

森林・原野の管理と活用状況はどう行われているのか。森林の一部（2〜3町歩）に多種の樹木を植え、樹木の知識を学ぶ樹木観察公園は考えられないか、瀬田裏原野の今後の対策と植栽可能な範囲に杉・檜以外の銘木種の植栽は考えられないか。



長谷部健一郎議員

商工業の 支援について問う

町長／経営安定の支援

昨今アメリカのサブプライムローンに端を発し、世界的金融危機となり、我が国も、甚大な被害を被っているが、大津町の企業経営者も資金繰りに困窮している。そこで緊急対策として、現在実施している利子補給制度を見直して、設備プラス金融支援の方策として運転資金の上限1000万円

の利子補給をしてはどうか。

家入町長

中小企業支援について、10月31日から、緊急保障制度が始まっている。中小企業庁や金融庁、金融機関に対して中小企業への円滑な資金提供がなされている。町では平成10年から3年間を時限法として実施した。どのような形で町おこしが商業の活性につながるか十分検討する。

雇用対策については、報道機関等で各企業の大幅な下方修正の見直しがあっている。大変な時代になってきた。地元も本

田熊本製作所をはじめとして世界的シェアを誇る企業もたくさん立地している。企業の不振は、即座に人件費の削減が考え

雇用対策について問う

町長／企業・商店街・農協と連携して



雇用対策事業

られる。働く方々の解雇、あるいは雇用の内定取消しなど、リストラされ職を失うようなことで、明日の生活ができなくなる、非常に大変な問題である、支援策をどのように採られるのか。

家入町長

企業誘致は企業の関係、商工観光の係は商店街関係、農政は農協関係で事情聴取を行ってその中で困ったことは、今後支援対策を考えていく。施策については、新年度予算で上げていけるようなものは上げる。企業と十分相談をしながら連携を取り農協を始め社会福祉法人関係機関とも支援が何ができるか考える。

活いき商店街 事業について問う

町長／新たな産業おこしで検討



活いき商店街事業

商店会のエリア部分の不足業種として商店会が申請をし支援を受けている。商店会のない地域、例えば大津駅通りやジャスコ周辺では補助助成が受けられない。魅力ある商店街づくりを推進するためにも、制度の対象枠

を広げていただきたい。又本年度まで、となっている地域の活性化事業を継続していただきたい。

家入町長

その地域においてどういう事業をつくった方がその活性になるのか十分考えなくてはならない。体験をしながら事業をする新たな産業あるいは町おこしにつなげたい。今後利子補給以外に変わったものを考えなくてはならない。解雇された若者が店を出すとか、いろいろな形の支援は必要。町全体の流れの中でどのような商店街をつくるかが、将来の大津町を造っていくためには一番大切ではないかと思う。

新たな商業はジャスコ周辺地域に一番必要である。桜町通りにはそういった食事関係ゾーン。こちらは歴史文化の香りの高いものをつくることによって、新たな産業おこしにつながり、お客様がやってくると思う。担当課と十分検討したい。

高齢者のために 公園に健康遊具を

町長／高齢者の公園利用、健康増進のために検討していく

大津町は、町のキャッチフレーズを「元気 大津」としている。毎年増加する要介護者の数、メタボリックシンドロームに代表される成人病による要介護者や予備軍と呼ばれる人達。15年後、20年後に団塊の世代の皆さんが後期高齢者と呼ばれる。

る。①その時のために、町はどのような手を打っていくのか。②高齢者のために公園に健康遊具を設置する自治体が、全国的に増えているが、取り組む考えはないか。③大津町にある100近い公園の活用について問う。

家入町長

町では地域包括センターにおいて、要介護状態になることを予防するとともに、なった場合も可能な限り地域で自立した日常生活を営むことが

できるよう支援している。又ふれあい型ミニデイスービスや3B体操を実施している。特定高齢者については、筋力トレー

ニング及び栄養指導、口腔ケア等の指導を行っている。今後は、高齢者のニーズを把握し、介護給付の適正化を図りたい。

公園に於ける健康遊具の設置については、現在、高齢者の健康維持が課題となっており、介護予防、医療費の抑制などを考えると、対策の一つになると思われる。今回購入予定のアルコール工場跡地の敷地東側に子育て健康広場を計画しているのここから子どもから高齢者まで利用できる健康遊具の設置が可能か検討する。現在ある公園の子ども用遊具の取り替えの時期には、高齢者の健康増進のために健康遊具の設置を検討していきたい。



月尾純一朗議員



かぶと虫公園

健康づくりにラジオ体操の取り組みを

町長／町を挙げて健康増進に取り組む必要がある

メタボリックシンドローム解消の手段としてラジオ体操が注目されている。健康づくりの一環として取り組んでいく考えはないか。軽い運動と思われがちなラジオ体操も第一第二をきちんと行えばかなりの運動量となる。26種類の動きで構成され約400の全身の筋

肉のほとんどを使う。人間に必要な運動要素をすべて含みラジオ体操を続けると歩くことが苦にならなくなる。このラジオ体操を大津町の運動として、町民の健康づくりとして、そして医療費の削減のために取り組んでいく考えはないか。

家入町長

ラジオ体操は、国民の体力向上と健康の保持や増進を目的として作られたもの。又日本で広く普及している太極拳は、中国体育委員会が健康法として制定したものであり介護予防に有効的である。健康日本一の取り組みについては、町の医療費が県の平均より高い状況にあり、町を挙げて健康増進に取り組む必要がある。



小学校の子ども会や各種スポーツ大会でもラジオ体操が実施されなくなっている。菊池圏域リハビリテーション支援センターでは、高齢者の体力アップを目的として、長寿菊ちゃん体操及び虚弱高齢者向けのイスに座ってできるきくちゃん体操が考案された。ラジオ体操については、まずは足下からということとで役場の職員から朝の就業前にできないか検討していきたい。町民の皆さんにも情報を提供しながら、それぞれの立場で頑張っていたきたい。

家入町長

道路行政については2

期目21年度は世界不況の中、大変厳しい財政であ



完成が待たれる
県道西鶴中井迫線



J R から提供申し出があった
美咲野団地東側用地



安永美智男議員

家入町政2期目の 出発にあたって

町長／道路網の整備に力を入れる

家入町長は当選の弁で「元氣な大津町、現状にあぐらをかくことなく、さらに次の一步を踏み出す責務を感じている。これからの4年間町職員、住民と共に知恵を出し汗をかき町発展のためがんばる」と決意を述べている。

2期目の4年間は、スピード感ある実行力あるリーダーシップを発揮し町の発展に頑張ってもらいたい。課題は山積している。

西岡町政から始まった、大津駅前築善線、美咲野団地から西鶴中井迫線ルート、57号線の四車線化、大津立野間は、もう少しのところなかなか思う様に進まない。国・県に対し強く働きかけてもらいたい。また325号線の三吉原交差点は通勤時には相当渋滞する。本田技研前の交差点もひどいとの事、今後どの様に取り組んでいくのか進捗状況を聞きたい。

るが精一杯がんばっている

大津小学校分離 について

町長／建設場所を検討中

きたい。特に57号線四車線化は期成会の会長を仰せつかつており、国・県に強く働きかけていく。

幸いにも58億円もの基金があり、これを前向きに利用していきたい。道路網の整備は特に力を入れて解決していく。

平成18年度から大津町立小中学校通学区域及び教育施設検討委員会が設置され慎重審議を重ね、J R 美咲野団地開発事業主体からありがたくも一等地の環境の良い広大な土地を無償で提供され、ようやく建設場所が概ね決定する運びとなるようである。

平成22年度は児童数940名、学級数30クラスを超え、教室の不足が心配される。一日も早く新しい学校が建設されることを望む。開校まで何年か。予算はどの位か。

家入町長

大津小学校は、平成22年度過大校になる見通しから一時美咲野交差点北側に建設場所が検討されてきたが、J R 美咲野開発事業主体様から土地4・5 haを無償提供の申し出があり、再度、建設場所を検討している。今までの例からすると、建設し開校まで、4、5年は要する。また建設予算は17億円から20億円位かと思われる。

家入町長

地方裁判所で行われる刑事事件の裁判で、殺人、傷害致死など重い事件で有罪か無罪か。また有罪の場合は量刑はどうかを決めるというもの。裁判の進み方やその内容に国民の視点や感覚が反映され、裁判全体に対する国民の理解が深まり、司法への信頼度が高まると期待される。町では住民基本台帳電算システムの改修を行い、広報誌で仕組について紹介している。

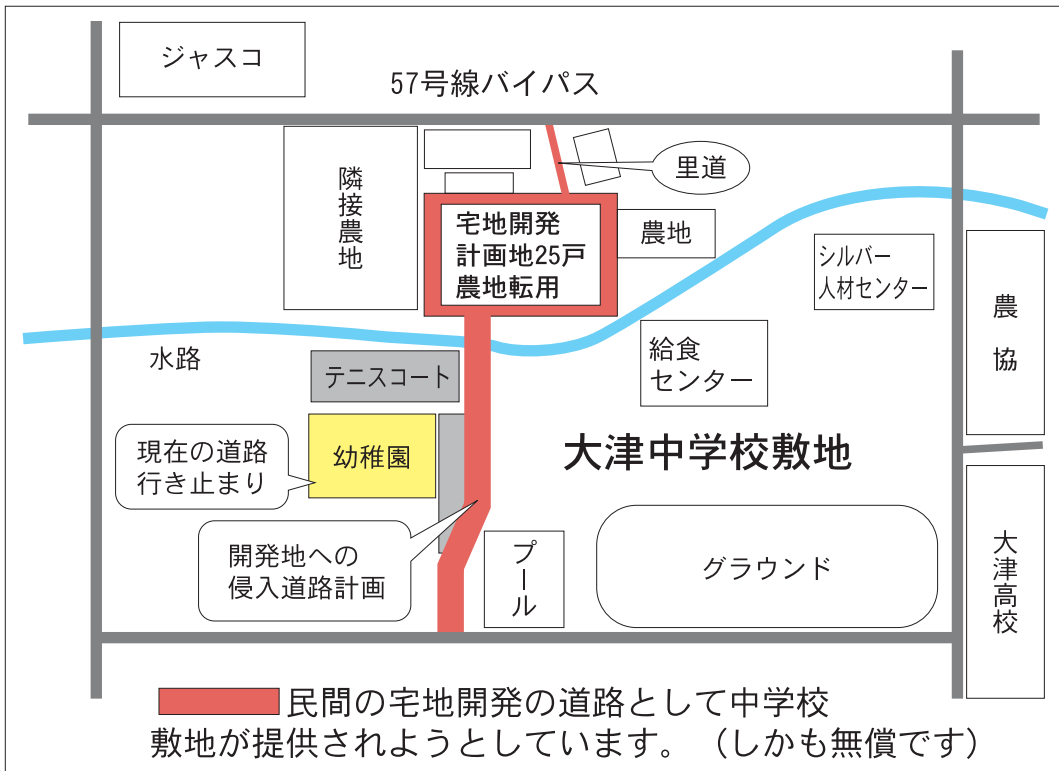
裁判員制度 について

町長／広報誌で紹介している

来年5月から開始される裁判員制度について、大津町へ48名の方に要請があっていると聞いているが、司法改革の第一歩との事、町当局の対応を問う。



荒木 俊彦議員



個人の宅地開発利益のために学校敷地を提供（無償）していいのか

教育長／中学校の敷地は余裕があり、保護者の同意は必要ない町長／バイパスからの道路が地権者どうしでまとまらなかった

大津中学校

北側に隣接する農地の宅地開発が進められている。宅地開発はけっこうだが、民間宅地開発のため中学校の敷地を提供しているのか。

大津中・幼稚園・テニスコートは、まとまった教育施設であり、町の勝手で分断することは許されない。保護者や生徒に説明し、同意がないかぎり、無償な計画は撤回すべきである。

宮崎教育長

大津中学校は敷地に余裕があり、学校用地を町道に変えるだけで問題はない。中学校や幼稚園の保護者の同意は法的にも必要ない。

教育委員会も異論なく承認した。説明はしてもいいが、同意は必要ないと考えている。

家入町長

教育委員会が学校とも相談し、了解をもらっている。バイパス側から里道の拡張については、地権者どうしの話がかないため、中学校側から道路が必要と判断した。話の順序が逆かもしれないが一つの方法だ。

中学生まで医療費無料化を・高い保育料の引き下げが必要

町長／検討はするが、財政が厳しい

①中学生まで医療費の無料化拡大を。
②町の保育料は、熊本市や阿蘇市と比較して非常に高い。若者世帯のくらしが大変な時、高い保育料は引き下げるべき。

家入町長

①財政状況を見ながら検討する。
②生活が厳しいのは認識しているが、引き下げは考えていない。

国保会計の黒字分は値下げすべきだ

町長／値下げする考えはない

国民健康保険の財政は1億〜2億円の黒字が出ている。菊陽町は大幅に国保税を引き下げた。少なくとも黒字分を値下げすべきだ。

家入町長

19年度の実質黒字は約1億円あるが、財政が厳しい。納税相談を進めながら減免措置を行う。



鈴木ムツヨ議員

教育行政を問う

教育長／中学校の予算は検討する

①学校司書（非常勤職員）の勤務時間の延長が必要
非常勤職員は一日6時間勤務で午後3時頃には帰られる。子どもは放課後図書室で談笑したり本を借りたりと楽しみな

に3時以降は本の貸し出しが出来ないのは子どもの楽しみを奪っているのではないか。

②学校評議員制度の運用についての指示、指導と学校長への指導対応はどうなっているか。

③学校評議員の学校での役割と成果は。

④学校裏サイト（ネットいじめ）の現状把握と対策は。

学校内での携帯電話の使用はどうなっているか。

⑤不登校生・児の現状と対策は。

⑥学校での消耗品費の金額は何の基準で決められ、妥当な金額か。

約4年前の私の質問で他町に比べ教育予算が少ない事が判明した。どう改善されたのか。

⑦学校での環境教育について。

⑧学校の図書館運営協議会と学校運営協議会は設置されているか。

家入町長

①非常勤職員は常勤職員の勤務時間の3／4以内となっている。

宮崎教育長

①児童生徒が学校図書館を利用できないことがないよう指導していく。

②③全小中学校で28人を委嘱。年3、4回の会議。

学校の経営方針や児童生徒の健全育成のための連携等意見交換。

④小学校は0。中学校は4件。全校集会等実施し解決。携帯電話の学校内持込は不許可。

⑤小学生1人。中学生22人。10月末時点。

欠席者に対して1日目は電話連絡。2日目家庭訪問。3日目校内不登校対策委員会で検討。

⑥小学校は19年に329万円ほど増加し菊陽町より上回る。中学校は菊陽より1人当り2000円位少ない。検討する。

⑦総合的な学習時間を中心に取り組んでいる。

⑧図書館運営協議会は設置していない。図書館運営委員会を設置している。学校運営協議会は設置しない。

保険証のない18歳以下の子どもへの対策は

町長／法の一部改正が成立

大津町では12歳迄医療費が無料。しかし国民健康保険の保険料の滞納者は保険証を返還し被保険者資格証明書が交付される。離婚後300日以内に生まれた子どもは前夫の子どもと見なすとした規定により母親が出生届を出さず、無戸籍となる事例もある。この子ども達の医療への対策はどうなっているか。

家入町長

15歳以下の資格証明書については今国会で一律に保険証を交付するよう法の一部改正が成立する見込み。この規定に基づき保険証の交付を行う。20年度の資格証の発行世帯は66世帯で18歳以下の子どもがいる世帯は0。無戸籍の方は該当無し。



北中・第9回鞍岳遠歩登山

国民健康保険被保険者資格証明書

交付年月日			有効期限		
記号	資	番号			
世帯主	住所	氏名	性別		
	生年月日				

国保資格証明書

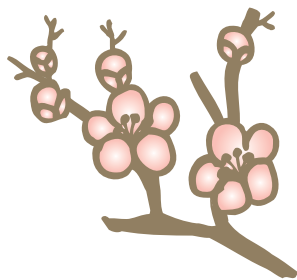
大津町表彰規則の改善

町長／検討する

大津町の表彰規則では「大津町の地方自治を振興することに顕著な功績があった人を表彰する」となっている。

ところが、現状を見てみると、職員、特別職及び消防団員で長期勤務を理由にした表彰がほとんどである。規定によれば、(1)職務上の成績が抜群で他の職員の模範となる職員

(2)社会に対する善良な行為により、町民から感謝と信頼を受けた者



職員と十分相談しながら表彰のあり方を検討する。

家入町長

などの規定もある。本来こちらの方が表彰の主旨に合致しているのではないかと。大津町の広報紙が県広報コンクールでグラプリを受けたり、大津町のホームページが全国広報コンクールで総務大臣賞を受賞した。どうしても担当者なり関係者を表彰しないのか。町民の視点から改善すべきではないか。



坂本 典光議員

県道の改修

町長／完成するまでフォローする

以前、法務局から中町に通じる道路（当時県道）が荒れており、トラックが通るたびに振動が大きい。何とかしてくれとの住民からの要望があった。県道ではあるが、町の建設課に打ち上げ、私も県事務所に出向いて交渉した経験がある。次年度に整備されたが今回も同じような問題である。県道瀬田竜田線の下町交差点から少し東に行った箇所で振動が激しく、以前から打ち上げているが改善されないとの苦情が



自治功労者表彰式（本会議場）

県道の苦情については通報があれば随時現地調査を行い、県への連絡、改善要望をすることになっている。今回の件は町の方に要望がうまく伝わっていなかった。

家入町長

あった。
(1)現状を認識しているか。
(2)県道であるが、町として県に対してどのような手順で調査・改善を要望するのか。

現地調査の結果、施工部分に段差が生じていると思われる。これが原因で大型車のトラックが通行した際に音が生じていると思われる。県につないで円滑な対応が図られるよう努める。また修理が完成するまでフォローする。



下町県道



手嶋 靖隆議員

これからは、高齢化、少子化という深刻な質の違いが表面化し、自治体の行政目標は、地域社会を構成する人口、年齢構成の上に立って施設内容も必然的に変わるものと

少子・高齢化への対応は

町長／地域福祉モデル事業を広げたい

思われる。

少子高齢化は、将来の社会保障制度に重大な影響を与えることは必至である。また少子化は生産年齢人口の減少による、今後の行財政の運営に及ぼす影響は必至であり、自治体として長期展望に立って対応、方策を考えるべきだ。同時に、高齢化社会を迎え、複雑多様化する老人の意識に対応するため、何が必要で、何が必要でないのか、その活動の何をなすべきか、財源はどれだけかかるの

かなど、地方分権を迎え老人意識にマッチした実動性ある計画の見直しを行うべきであり、今後どのような考えで取り組まれるのか聞きたい。

家入町長

平成21年度から3ヶ年の第四期大津町老人保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定している。これまでの事業の精査を行い、的確な住民ニーズを把握するとともに、関係各課、関係機関と連携しながら計画を策定し、

高齢者の方に必要とする事業を実施していきたい。高齢者対策は、地域の協力が必要であり福祉サービスを必要とする地域住民が自ら主体的にかかわり、地域福祉を推進することを目的とし、地域福祉計画のモデル事業を5地区で取り組んでいる。将来的には大津町全域にこの地域福祉計画を拡大していきたい。



若草学園跡地

遊休地の運動公園の

計画は

町長／現状で利活用していく

都市計画マスタープランの中に景観、緑地、公園、道路などの公共空間の整備を強調されている。公園は町民の生活に潤いと安らぎを与え、レクリエーション、イベントを通じ、区民との交流の場でもある。子どもの安全

な遊び場の提供、高齢者のグラウンドゴルフ親睦の場として多目的な運動をやることと同時に防災的な避難場所として地域にはなくてはならないと思うが明確なる進捗がないようだが今後どう計画されているのか。

家入町長

若草学園跡地の遊休地については地方事務局の大津出張所の移転地として1500㎡の用地を測量関係等で今話を進めている。その残りの西側、南側については、どうするかは検討しているところだが、当面は現状のまま利用、活用していたければと思う。

町中にオープンした老人介護施設



大津町の宝 読み聞かせ



10月11日～12日の2日間大津町において「くまもと
お話の交流会inおおづ」が開催されました。500人
と60グループの参加者を迎えることができました。
1年間を掛けて準備がなされてきた成果だと思いま
す。幼・小・中学校で活躍されている読書ボランティア
の皆さんが大津町には沢山おられ層の厚さが今回の
成功をもたらしたと思います。参加された方は深い喜
びと感動を覚えられ今後の活動にも磨きがかかり大津
町の財産ともなると確信しています。



第18回くまもとお話の交流会inおおづ

傍聴へどうぞ!!

次回は **3月中旬** 予定
改選後の議員の活躍に期待を。

大津町議会だより 特選

県内の町村議会の広報紙を審査する広報
コンクルの表彰式が11月5日県市町村自
治会館であり、「大津町議会だより」が昨
年の入選を上まわる特選に輝きました。



編集後記

明けましてお目出とうござ
います。今年は早い発行とな
りました。広報委員として4
年が経ちさまざまな工夫を重
ね特選の栄誉も受けることが
出来、大変嬉しく思っていま
す。世の中は大変厳しい社会
が映し出されています。議員
として地方から変えていくた
のか！

寒さが厳しくなるにつれ解
雇された人々の事が心に痛み
ます。こんなことは「モー沢
山」。今年は「モー良いよ」
になりますように。

(鈴木)

表紙の解説

樹木名 サザンカ
品種 アサクラサザンカ
科名 ツバキ科
属名 ツバキ属

山口県以南に分布する常緑高
木で高さ5～15m、葉は先がと
がったタマゴ形で長さ3～7cm、
やや厚く光沢があり縁は鈍いギ
ザギザで上面に毛があります。
花期は10月～12月で枝先に5～
8cmの花が開き、花弁は一枚一
枚散るのでツバキと区別出来ま
す。園芸種も多数あり山茶花と
も書かれます。

(新開則明)

議会広報編集 特別委員会

委員長 長俊彦
委員 荒木 俊
副委員長 鈴木 ムツヨ
委員 坂本 典光
委員 月尾 純朗
新開 則明

この議会だよりはリサイクル推進のため
再生紙を利用しています。